

福井県就業実態調査

平成26年度平均結果

平成27年11月27日
福井県 政策統計・情報課

結果の概要

概要表

1. 就業者

- 福井県の労働力人口は429.9千人で、前年度より4.7千人増加した。
- 福井県の就業者数は420.0千人で、前年度より6.2千人増加した。
- 福井県の就業率は62.2%で、前年度より1.3ポイント上昇した。また、15～64歳の就業率は79.0%で前年度より1.1ポイント上昇した。
- 就業者を産業別にみると「製造業」が21.6%、「卸売業、小売業」が13.4%を占める。
- 福井県の雇用者数は351.7千人で、前年度より3.3千人増加した。

2. 完全失業者

- 福井県の完全失業者は10.0千人で、前年度より1.3千人減少した。
- 完全失業者のうち5.8千人（58.0%）が男性で、4.1千人（41.0%）が女性である。
- 求職理由別にみると、自己都合による失業者が4.2千人で42.0%、勤め先都合が1.6千人で16.0%を占める。

3. 完全失業率

- 福井県の完全失業率は2.3%で、前年度より0.4ポイント低下した。
- 男性の完全失業率は2.5%、女性の失業率は2.1%と女性の完全失業率の方が0.4ポイント低い。

原数値	当期 (千人)	構成比 (%)	対前年度比 (千人、ポイント)
15歳以上人口	675.5	100.0	-3.5
労働力人口	429.9	63.6	4.7
非労働力人口	245.5	36.3	-7.9
就業者	420.0	100.0	6.2
雇用者	351.7	83.7	3.3
自営業主・家族従業者	64.2	15.3	3.5
農林漁業	15.3	3.6	2.7
鉱業、採石業、砂利採取業	0.5	0.1	0.1
建設業	38.8	9.2	0.1
製造業	90.6	21.6	3.5
電気・ガス・熱供給・水道業	7.6	1.8	-3.9
情報通信業	7.0	1.7	-0.1
運輸業、郵便業	16.8	4.0	0.2
卸売業、小売業	56.1	13.4	1.6
金融業、保険業	10.3	2.5	0.9
不動産業、物品賃貸業	3.4	0.8	0.2
学術研究、専門・技術サービス業	12.3	2.9	1.8
宿泊業、飲食サービス業	22.5	5.4	-0.5
生活関連サービス業、娯楽業	18.1	4.3	1.8
教育、学習支援業	21.7	5.2	2.4
医療、福祉	52.1	12.4	1.8
複合サービス業	5.0	1.2	-0.9
サービス業（他に分類されないもの）	20.2	4.8	-4.1
公務（他に分類されるものを除く）	19.3	4.6	-1.1
就業率 (%)	62.2		1.3
うち15～64歳	79.0		1.1
完全失業者	10.0	100.0	-1.3
男	5.8	58.0	-1.1
女	4.1	41.0	-0.4
定年等	1.5	15.0	-0.2
勤め先都合	1.6	16.0	-0.8
自己都合	4.2	42.0	0.2
学卒未就職	0.3	3.0	-0.3
新たに収入が必要	1.4	14.0	-0.4
その他	0.9	9.0	0.1
完全失業率 (%)	2.3		-0.4
男	2.5		-0.5
女	2.1		-0.2

※「農林漁業」とは、日本標準産業分類における「農業、林業」と「漁業」を合わせたもの。

【利用上の注意】

- ※ 値は、平成26年度実施の「福井県就業実態調査」の各月（平成26年4月～平成27年3月）の結果（原数値）の平均。平均に使用している各月の結果は、各月の調査対象世帯のデータの集計であり、毎月公表している各月結果ではない。（福井県就業実態調査の毎月の公表データは公表対象月と前月、前々月の計3か月の平均である「3か月後方移動平均」を使用している。）
- ※ 本調査は標本数の制約上、数値の変動が実際の数字以上に大きくなる場合があることから、結果の利用に当たっては注意を要する。
- ※ 「労働力人口」は、15歳以上人口のうち就業者数と完全失業者とを合わせたものである。
- ※ 「労働力人口比率」は、15歳以上人口に占める労働力人口の割合である。
- ※ 「就業率」は、15歳以上人口に占める就業者の割合である。
- ※ 「完全失業率」は、労働力人口に占める完全失業者の割合である。
- ※ 総数には分類不能または不詳の数を含むため、総数と内訳の合計とは必ずしも一致しない。
- ※ 表示桁未満の位での四捨五入であるため、総数と内訳の合計が一致しない場合がある。
- ※ 統計表中の「0」は、数値が表章単位に満たないもの、「-」は当該数値のないことを示す。